



2014-15  
第 11 号

## 第 2205 回 例会

**日 時** 平成 26 年 9 月 24 日

**会 場** 例会場

**司 会** SAA 山口委員

**開会点鐘** 岡本(正)会長

**齊 唱** : ロータリーソング「日も風も星も」

**お客様の紹介** 岡本(正)会長

濱仲 幸弘様 多摩中グループ ガバナー補佐

宍戸 隆介様 多摩中グループ グループ幹事

### ■ご挨拶

本日は、ガバナー公式訪問前のクラブ協議会にお招きいただきまして、ありがとうございます。先程、質問事項を聞きました。準備ができていませんので、私の答えられる範囲で皆さんの疑問にお答えしたいと思います。



**会長報告** 岡本(正)会長

●28 日(日)に事務局で、谷保天満宮例祭の万灯行列を見る会を行います。(後記)

**幹事報告** 遠藤(常)幹事

●多摩中グループの各クラブの例会変更のお知らせは掲示板に掲載していますので、各自確認してください。

### クラブ協議会

『会員増強のための有効な RC 広報の活用について』

岡本(正)会長 クラブ規定では、クラブ協議会は年度で 2 回の開催することになっています。1 回目は 5/14 に理事・役員・委員長で開催し、2 回目がガバナー公式訪問前に、ガバナー補佐を招いて開催する本日の協議会です。

ロータリーは従来積極的に広報活動を行うこと良とはしなかったということがございまして、浸透がしなかったことがございます。最近は公共認知度アップを目指すということで、広報に力を入れています。今年度の RI 会長もロータリーデーを設けて、ロータリーの在り方を会員・家族に広めてもらって会員を増やしていただきたいという事でございます。残念ながら当クラブは今年度新しい会員は入っていません。ただ会員を増やすだけではなく、入りましたら長い間クラブ活動を続けていただける方を望んでいます。今年度は、人の目に付く所に事務局を構えることができ、これから有効な活用をしたいと思っております。是非、ご意見をいただきたいです。

**岡本(貞)広報理事** 当クラブでは、広報の必要性を理解し、それを会員増強につなげようと、以下のような活動を実施しています。

ホームページによる広報活動。毎年度更新して、クラブの組織・事業計画・会報などの広報をしています。

奉仕活動による広報活動として、塞の神どんど焼き・さくらフェスティバル・環境フェスタ・秋の市民祭・クリーン多摩川。クラブの黄色いジャンパーを着て活動しています。黄色いジャンパーに広報の効果があると思います。

その他の広報活動として、迎春の横断幕。谷保天満宮の参道に設置して、新年の参拝に来られた方の頭に掲げていますので、クラブの存在をアピールしています。効果は絶大だと思います。交通安全のランドセルカバーを市立小学校の新生児に贈っています。クラ



RI 第 2750 地区 多摩中グループ  
東京国立ロータリークラブ

会長: 岡本 正伸 幹事: 遠藤 常臣

例会日: 毎週水曜日 例会場: 谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209 TEL: 042-576-5123  
事務所: 東京都国立市谷保 5234-1 TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666  
E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/  
会報委員: 千葉 伸也・佐伯 和美・富田 聡・竹巻 三千子

ブの名前が書かれた黄色いカバーがとても目立ちます。

このように地道な活動を通じて市民にクラブの存在をアピールして会員の増強にも努力をしています。質問ですが、地区ではどのような広報活動をしていますか？地区内のクラブで、広報活動によって会員増強が成功している事例はありますか？

**吉野会員** 国際ロータリーは私の入会当時(28年前)は入会資格が1業種1名でした。現在はどなたでも入会できることになりました。大衆的になっていますが、現在の状況を見ると、そういう制度でも会員増強がなかなか進んでいないと思います。ロータリーはそれなりの格式を持った職業人が集まる組織が、本来のロータリーではないかと思えます。現在の国際ロータリーの考え方は、私は不満です。世界大会に10年来行っていますが、ロータリーの質の低下が見られます。青少年交換委員会の大会前の役員晩餐会では、最近ではノーネクタイの方もいて、格式がなくなってきているように思えます。ライオンズは職業人でないと入れない。ロータリアンはどのような人がなればいいのか、個人的な見解で良いです、ご意見をお聞きたいです。

**濱中ガバナー補佐** 地区では広報活動はしていないと思えます。あくまでも各クラブが主体となって、その地域社会において、活動することによって推し進めていくものであって、地区としては、各クラブの会員増強担当者に、世の中の状況・広報活動の情報を伝えて、クラブにあった仕方で増強活動をして下さいというような話はしています。今年、全体をフォローするために、公共イメージ委員会が出来ました。最後に、吉野さんの質問は、一番難しい問題です。若い人も入って

きています。希望を持って指導をして、成長して欲しい。私達のクラブに馴染んで欲しい、地域社会を担っていく人材になって欲しい。そんな気持ちで私達は頑張っていきたいと思っております。

**ニコニコBOX** 小澤(谷)親睦活動委員

●**岡本(正)会長** 濱中ガバナー補佐、宍戸グループ幹事におかれましては、ガバナー公式訪問へ向けた当クラブのクラブ協議会へ御来訪頂き感謝申し上げます。本日は宜しくお願ひ致します。

●**遠藤(常)幹事** 濱中ガバナー補佐、宍戸グループ幹事の御来訪、歓迎致します。素晴らしい説話楽しみにしています。

●**小澤孝造会員** ビンゴゲームで一位になりました。賞品として強力コンパクトサーキュレーターを頂きました。皆様方の楽しみをうばってしまい申し訳御座居ませんでした。ありがとうニコニコします。

●**津戸会員** 濱中ガバナー補佐、宍戸分区幹事の御来訪ご歓迎いたします。明日の例祭につきSAA・親睦委員の皆様、当会場のテーブル等の整理にご協力下さいます様、お願いいたします。

ニコニコBOX 14,000円 累計354,000円



出席ビンゴ達成 第2号  
幹事賞  
出席奨励委員長賞

**出席報告** 佐伯(有)出席奨励委員

9月24日	在籍47名中	出席35名
前々回(9月10日)の出席率 95.65%		

**閉会点鐘** 岡本(正)会長

## 御神酒所のように事務所を活用

今年度(7月)から事務局を谷保に移転したが、そこは谷保天満宮の祭礼のメインストリートだった。

正午から2時まで、事務所の前を万灯の行列が続く。事務所内では、会長・幹事のご馳走で酒・肴が出て、10名ほどの会員はすでにほろ酔いである。ここはまさに特等席で、居ながらにして祭りが見物できる。

万燈と一緒に祭りの浴衣を着た会員が通る。ご家族も通る。知人も通る。みんな事務所に寄って挨拶をする。中には居座って飲む人もいて、まるで御神酒所のようなのである。

「きょうは異常気象だ」と小澤崇文会員は言った。「？」と思ったが、谷保天満宮の祭礼は雨が多いということで、この日の快晴は異常だという意味に解釈した。そして異常な事務所の活用は高評で、次年度からは恒例の行事として定着しそうである。会長・幹事、そしてお手伝いして下さった会員に感謝します。

(文・岡本貞雄、写真・千葉伸也)

